

校名（案）についての概要

1 校名候補決定までの経過について

（１）校名の募集

募集期間 令和２年１月１５日～２月２８日

応募結果 ２１４名から応募がある。候補数は７４案となる。

（２）学校運営部会で審議（令和２年６月１０日）

決定方法 ふさわしいと思う校名を委員が選択し、選択のない候補を除いていく。

７４案→１８案→１５案→１１案→８案→７案

７案になったところで、委員からの意見により候補を絞っていく。

※参考 最終７案に残った候補に対する意見

- ・忍小学校
- ・うきしろ（浮城、浮き城）小学校
- ・本丸小学校
- ・成友小学校
- ・星央小学校
- ・十万石小学校
- ・あおいの森小学校

７案→２案に絞り、その後に順位をつけた。

2 学校運営部会の審議結果

第１候補 忍小学校

第２候補 うきしろ（浮城、浮き城）小学校

<委員からの意見>

忍小学校

- ・校名には地名が良い。
- ・小中一貫教育を今後進めるにあたり、忍小、忍中が自然と考える。
- ・忍城のお膝元であるため。
- ・忍藩があるため。

うきしろ（浮城、浮き城）小学校

- ・漢字だけよりは間に「き」を入れた方が軽いイメージになる。
- ・１年生のことを考えるとひらがな表記が良い。
- ・子ども達が楽しい気分で自分の学校の名前を言えると思う。
- ・行田市民に身近な言葉である。